

事業区分	継続	事業名	道路メンテナンス事業（橋梁点検）																							
所管課	建設課		(建設部)																							
事業の目的	市道橋梁等の点検を行い、道路の安全性確保と道路施設の長寿命化による維持経費の平準化を図る。				宇陀市一般会計予算																					
					区分	No.	区分名																			
					款	7	土木費																			
					項	2	道路橋梁費																			
					目	2	道路維持費																			
事業	1	道路維持費																								
根拠条例等	「道路法42条」（道路の維持及び修繕）																									
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境の維持・整備																									
R3年度事業の概要	令和3年度 概要			金額																						
	橋梁点検	107橋	50,000千円																							
	委託料	計	50,000千円																							
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	道路の安全性の確保及び施設の長寿命化並びに維持経費の平準化を図る。																									
	<table border="1"> <caption>財源の内訳 (単位:千円)</caption> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td>30,525</td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>19,475</td></tr> <tr><td>R3予算額</td><td>50,000</td></tr> <tr><td>R2当初予算額</td><td>50,000</td></tr> <tr><td>R2現計予算額</td><td></td></tr> <tr><td>増減額</td><td></td></tr> </table>					分担金負担金		使用料手数料		国費	30,525	県費		市債		その他		一般財源	19,475	R3予算額	50,000	R2当初予算額	50,000	R2現計予算額		増減額
分担金負担金																										
使用料手数料																										
国費	30,525																									
県費																										
市債																										
その他																										
一般財源	19,475																									
R3予算額	50,000																									
R2当初予算額	50,000																									
R2現計予算額																										
増減額																										
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況																					
決算額又は決算見込額 (千円)		50,454	50,000																							
従事職員数【人工】		0.50	0.50																							
人件費 (人工×8,000千円)		4,000	4,000																							
総事業費:人件費含む (千円)		54,454	54,000																							
活動指標名		点検件数																								
活動指標の算式		-																								
活動指標の実績(見込)		166	単位	箇所	107	備考																				
単位当たりコスト (円)		328,036			504,673																					
		社会資本整備総合交付金 30,525千円																								
		<予算案重点事業> 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用																								

事業区分	継続	事業名	道路メンテナンス事業（橋梁・トンネル修繕事業）				
所管課	建設課	(建設部)			宇陀市一般会計予算		
事業の目的	橋梁・トンネル等の道路施設点検に基づき、修繕計画を策定し、計画性を持った修繕を行うことにより、道路の安全性の確保及び施設の長寿命化並びに維持経費の平準化を図る。				区分 No.	区分名	
					款	7	土木費
					項	2	道路橋梁費
					目	2	道路維持費
事業	1	道路維持費					
根拠条例等	「道路法 4 2 条」（道路の維持及び修繕）						
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境の維持・整備						
R3年度事業の概要	令和3年度事業概要				財源の内訳（単位：千円）		
	橋梁長寿命化修繕工事 2橋 【菟田野】タズ原橋【榛原】愛宕橋		16,000千円		分担金 負担金		
トンネル長寿命化修繕工事 【菟田野池谷トンネル】		34,000千円		使用料 手数料			
工事請負費		50,000千円		国 費	30,525		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	道路の安全性の確保及び施設の長寿命化並びに維持経費の平準化を図る。				県 費		
					市 債	21,500	
					その他		
					一般財源	▲ 2,025	
					R3予算額	50,000	
					R2 当初予算額	132,201	
					R2 現計予算額	132,201	
					増減額	▲ 82,201	
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)		115,534		社会資本整備総合交付金 30,525千円 過疎対策事業債 17,200千円 辺地対策事業債 4,300千円			
従事職員数【人工】		0.50					
人件費 (人工×8,000千円)		4,000					
総事業費：人件費含む (千円)		119,534					
活動指標名		修繕橋梁等箇所数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		3	単位	箇所	備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用	
単位当たりコスト (円)		39,844,667					

令和 3 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	道路災害防除事業（災害防除）				
所管課	建設課		(建設部)				
事業の目的 道路施設点検に基づき、災害防除対策計画を策定し、計画性を持った対策を行うことにより、道路の安全性の確保及び経費の平準化を図る。			宇陀市一般会計予算				
			区分	No.	区分名		
			款	7	土木費		
			項	2	道路橋梁費		
			目	2	道路維持費		
事業	1	道路維持費					
根拠条例等	「道路法 4 2 条」（道路の維持及び修繕）						
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境の維持・整備						
R3年度事業の概要	令和3年度概要 市道 室生山田西出線 災害防除工事 工事請負費 26,500千円		財源の内訳（単位：千円）				
	事業の目標・成果 （これまでの成果, 今後の見通し） 道路の安全性の確保及び経費の平準化を図る。		分担金 負担金				
使用料 手数料							
国 費							
県 費							
市 債			27,200				
その他							
一般財源			▲ 700				
R3予算額			26,500				
R2 当初予算額	30,000						
R2 現計予算額	30,000						
増減額	▲ 3,500						
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)				
決算額又は決算見込額（千円）		38,022	30,000				
従事職員数【人工】		0.50	0.50				
人件費（人工×8,000千円）		4,000	4,000				
総事業費：人件費含む（千円）		42,022	34,000				
活動指標名		対策済箇所数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		2	単位	箇所	1	単位	箇所
単位当たりコスト（円）		21,011,000		34,000,000			
備考		特定財源の状況					
		過疎対策事業債 27,200千円					
備考		<予算案重点事業> 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用					

事業区分	継続	事業名	道路維持事業（市道舗装維持工事）			
所管課	建設課		(建設部)			
事業の目的 市道1,687路線、総延長747kmの適正な維持管理を実施し、市民生活環境の改善、安全性、利便性の向上を図る。			宇陀市一般会計予算			
			区分	No.	区分名	
			款	7	土木費	
			項	2	道路橋梁費	
			目	2	道路維持費	
事業	1	道路維持費				
根拠条例等	「道路法42条」（道路の維持及び修繕）					
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境の維持・整備					
R3年度事業の概要	道路舗装維持補修工事 147,500千円			財源の内訳（単位：千円）		
	事業の目標・成果 （これまでの成果, 今後の見通し） 市道1,687路線、総延長747kmの適正な維持管理を実施し、市民生活環境の改善、安全性、利便性の向上を図る。			分担金 負担金		
使用料 手数料						
国 費						
県 費						
市 債				108,300		
その他						
一般財源				38,700		
R3予算額				147,000		
R2 当初予算額	160,500					
R2 現計予算額	160,500					
増減額	▲ 13,500					
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)			
決算額又は決算見込額（千円）		91,879	160,500			
従事職員数【人工】		0.50	0.50			
人件費（人工×8,000千円）		4,000	4,000			
総事業費：人件費含む（千円）		95,879	164,500			
活動指標名		国勢調査人口				
活動指標の算式		-				
活動指標の実績(見込)		31,105	単位	人	31,105 単位 人	
単位当たりコスト（円）		3,082		5,289		
備考		特定財源の状況 過疎対策事業債 22,500千円 辺地対策事業債 28,000千円 合併特例債 57,800千円				
		<予算案重点事業> 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用				

事業区分	継続	事業名	交通安全施設整備事業																		
所管課	建設課		(建設部)																		
事業の目的	市道1,687路線、総延長747kmのうち、特に市民生活に密着した道路の防護柵、カーブミラーや区画線等の維持補修を行い、道路利用者の安全確保を図る。				宇陀市一般会計予算																
					区分	No.	区分名														
					款	7	土木費														
					項	2	道路橋梁費														
					目	2	道路維持費														
事業	3	交通安全施設整備費																			
根拠条例等	「道路法42条」(道路の維持及び修繕)																				
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境の維持・整備																				
R3年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th>令和3年度事業概要</th> <th colspan="2">交通安全施設整備工事</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(区画線等)</td> <td>工事請負費</td> <td>2,000千円</td> </tr> <tr> <td>(カーブミラー、ガードレール)</td> <td>工事請負費</td> <td>2,000千円</td> </tr> <tr> <td>(通学路カラー舗装等)</td> <td>工事請負費</td> <td>2,000千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>6,000千円</td> </tr> </tbody> </table>				令和3年度事業概要	交通安全施設整備工事		(区画線等)	工事請負費	2,000千円	(カーブミラー、ガードレール)	工事請負費	2,000千円	(通学路カラー舗装等)	工事請負費	2,000千円		計	6,000千円	財源の内訳 (単位：千円)	
	令和3年度事業概要	交通安全施設整備工事																			
(区画線等)	工事請負費	2,000千円																			
(カーブミラー、ガードレール)	工事請負費	2,000千円																			
(通学路カラー舗装等)	工事請負費	2,000千円																			
	計	6,000千円																			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	カーブミラー、ガードレール、区画線等の修繕、新設を行い道路利用者の安全性確保を図る。				分担金 負担金																
					使用料 手数料																
					国 費																
					県 費																
					市 債																
					その他																
					一般財源	6,000															
					R3予算額	6,000															
					R2 当初予算額	6,500															
					R2 現計予算額	6,500															
					増減額	▲ 500															
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況																
決算額又は決算見込額 (千円)		42,527	6,500																		
従事職員数【人工】		0.10	0.10																		
人件費 (人工×8,000千円)		800	800																		
総事業費：人件費含む (千円)		43,327	7,300																		
活動指標名		整備箇所数																			
活動指標の算式		-																			
活動指標の実績(見込)		34	単位	箇所	34	単位	箇所														
単位当たりコスト (円)		1,274,324		214,706		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用															

事業区分	新規	事業名	道路改良等事業（市道下笠間上出線）									
所管課	建設課	(建設部)	宇陀市一般会計予算									
事業の目的	道路の新設改良を実施することにより、市民生活の環境改善、安全性及び利便性の向上を図る。			区分	No.	区分名						
				款	7	土木費						
				項	2	道路橋梁費						
				目	3	道路新設改良費						
事業	1	本庁道路新設改良費										
根拠条例等	「道路法42条」（道路の維持及び修繕）											
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境の維持・整備											
R3年度事業の概要	<table border="1"> <tr> <td>令和3年度事業概要</td> <td>道路拡幅工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市道下笠間上出線</td> <td>用地測量・設計</td> <td>18,579千円</td> </tr> </table>			令和3年度事業概要	道路拡幅工事		市道下笠間上出線	用地測量・設計	18,579千円	財源の内訳（単位：千円）		
	令和3年度事業概要	道路拡幅工事										
市道下笠間上出線	用地測量・設計	18,579千円										
事業の目標・成果（これまでの成果、今後の見通し）	道路の新設改良を実施することにより、市民生活の環境改善、安全性及び利便性の向上を図る。			分担金負担金								
				使用料手数料								
				国費								
				県費								
				市債	18,500							
				その他								
				一般財源	79							
				R3予算額	18,579							
				R2当初予算額								
				R2現計予算額								
				増減額	18,579							
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況							
決算額又は決算見込額（千円）				辺地対策事業債 18,500千円								
従事職員数【人工】												
人件費（人工×8,000千円）												
総事業費：人件費含む（千円）												
活動指標名				備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用								
活動指標の算式												
活動指標の実績(見込)		単位	単位									
単位当たりコスト（円）												

事業区分	継続	事業名	社会資本整備総合交付金事業		市道春日小附線他																																		
所管課	建設課		(建設部)																																				
事業の目的 当該路線は、地域の重要な生活道路であるが、幅員が狭く、一部の大型車の通行に支障をきたしている。また、うだ・アニマルパークへの南側からのアクセス道路として機能を充実することにより、観光客の集客、交通渋滞の解消等による通行の安全確保及び利便性の向上を図る。			宇陀市一般会計予算																																				
			区分 No.		区分名																																		
			款	7	土木費																																		
			項	2	道路橋梁費																																		
			目	3	道路新設改良費																																		
事業	17	社会資本整備総合交付金事業（春日小附線他）																																					
根拠条例等	「道路法42条」（道路の維持及び修繕）																																						
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境の維持・整備																																						
R3年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">社会資本整備総合交付金事業</th> </tr> <tr> <th>路線名</th> <th>市道 春日小附線</th> <th>市道 春日藤井線</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体計画</td> <td>H25~R3年度</td> <td>H25~R3年度</td> </tr> <tr> <td>全体事業</td> <td>50,500千円</td> <td>129,500千円</td> </tr> <tr> <td>全体延長</td> <td>L=205m</td> <td>L=135m</td> </tr> <tr> <td>令和3年度概要</td> <td>L=40m W=7m</td> <td>L=30m W=7m</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>5,600千円</td> <td>2,400千円</td> </tr> <tr> <td>用地費</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>補償費</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>266千円</td> <td>114千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,866千円</td> <td>2,514千円</td> </tr> </tbody> </table>				社会資本整備総合交付金事業			路線名	市道 春日小附線	市道 春日藤井線	全体計画	H25~R3年度	H25~R3年度	全体事業	50,500千円	129,500千円	全体延長	L=205m	L=135m	令和3年度概要	L=40m W=7m	L=30m W=7m	工事請負費	5,600千円	2,400千円	用地費	0千円	0千円	補償費	0千円	0千円	事務費	266千円	114千円	計	5,866千円	2,514千円	財源の内訳 （単位：千円）	
	社会資本整備総合交付金事業																																						
路線名	市道 春日小附線	市道 春日藤井線																																					
全体計画	H25~R3年度	H25~R3年度																																					
全体事業	50,500千円	129,500千円																																					
全体延長	L=205m	L=135m																																					
令和3年度概要	L=40m W=7m	L=30m W=7m																																					
工事請負費	5,600千円	2,400千円																																					
用地費	0千円	0千円																																					
補償費	0千円	0千円																																					
事務費	266千円	114千円																																					
計	5,866千円	2,514千円																																					
事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し） 主要な生活道路の安全性の確保と利便性の向上による観光客の増加により地域の活性化が図られる。	分担金負担金																																						
	使用料手数料																																						
	国費		3,885																																				
	県費																																						
	市債																																						
	その他		4,115																																				
	一般財源		380																																				
	R3予算額		8,380																																				
	R2当初予算額		16,600																																				
	R2現計予算額		16,600																																				
増減額		▲ 8,220																																					
事業のコスト			令和元年度(実績)		令和2年度(見込)																																		
決算額又は決算見込額（千円）			345		2,630																																		
従事職員数【人工】			0.40		0.40																																		
人件費（人工×8,000千円）			3,200		3,200																																		
総事業費：人件費含む（千円）			3,545		5,830																																		
活動指標名			整備延長																																				
活動指標の算式			-																																				
活動指標の実績(見込)			単位		67 単位 m																																		
単位当たりコスト（円）					87,015																																		
			特定財源の状況 社会資本整備総合交付金 3,885千円 地域づくり推進基金繰入金 2,058千円 雑入 2,057千円																																				
備考			<予算案重点事業> 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用																																				

事業区分	新規	事業名	駐車場整備事業							
所管課	建設課	(建設部)	宇陀市一般会計予算							
事業の目的	道路の新設改良を実施することにより、市民生活の環境改善、安全性及び利便性の向上を図る。		区分	No.	区分名					
			款	7	土木費					
			項	2	道路橋梁費					
			目	3	道路新設改良費					
事業	29	観光駐車場整備事業								
根拠条例等	「道路法42条」(道路の維持及び修繕)									
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境の維持・整備									
R3年度事業の概要	令和3年度事業概要		財源の内訳 (単位:千円)							
	<table border="1"> <tr> <td>駐車場整備工事</td> <td>41,000千円</td> </tr> <tr> <td>アニマルパーク関連覆土工事 L=168m A=3,770㎡</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>41,000千円</td> </tr> </table>	駐車場整備工事	41,000千円	アニマルパーク関連覆土工事 L=168m A=3,770㎡		工事請負費	41,000千円			分担金 負担金
駐車場整備工事	41,000千円									
アニマルパーク関連覆土工事 L=168m A=3,770㎡										
工事請負費	41,000千円									
事業の 目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	道路の新設改良を実施することにより、市民生活の環境改善、安全性及び利便性の向上を図る。		使用料 手数料							
			国 費							
			県 費							
			市 債							
			その他	27,333						
			一般財源	13,667						
			R3予算額	41,000						
			R2 当初予算額							
R2 現計予算額										
増減額	41,000									
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況							
決算額又は決算見込額 (千円)			地域づくり推進基金繰入金							
従事職員数【人工】			雑入							
人件費 (人工×8,000千円)			13,666千円							
総事業費: 人件費含む (千円)			13,667千円							
活動指標名			備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用							
活動指標の算式										
活動指標の実績(見込)	単位	単位								
単位当たりコスト (円)										

事業区分	継続	事業名	河川維持補修工事																											
所管課	建設課		(建設部)																											
事業の目的	市内の重要河川等の適正な維持管理を行い、災害を未然に防止し、市民生活の安全を確保する。																													
	区分	No.	区分名																											
	款	7	土木費																											
	項	3	河川費																											
	目	1	河川総務費																											
事業	1	本庁河川総務費																												
根拠条例等	「河川法第15条の2」(河川管理施設等の維持又は修繕)																													
総合計画	基本計画 2-4-1 災害の未然防止対策の推進																													
R3年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">令和3年度事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>河川名</td> <td>黒木川</td> <td>大宇陀黒木地内</td> <td colspan="2">5,000千円</td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>本郷川他</td> <td>大宇陀本郷地内他</td> <td colspan="2">9,000千円</td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>四条浦川</td> <td>菟田野上芳野地内</td> <td colspan="2">3,000千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>工事請負費</td> <td colspan="2">17,000千円</td> </tr> </tbody> </table>					令和3年度事業概要					河川名	黒木川	大宇陀黒木地内	5,000千円		"	本郷川他	大宇陀本郷地内他	9,000千円		"	四条浦川	菟田野上芳野地内	3,000千円				工事請負費	17,000千円	
	令和3年度事業概要																													
河川名	黒木川	大宇陀黒木地内	5,000千円																											
"	本郷川他	大宇陀本郷地内他	9,000千円																											
"	四条浦川	菟田野上芳野地内	3,000千円																											
		工事請負費	17,000千円																											
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	黒木川、本郷川及び四条浦川の適正な維持管理を行い、災害を未然に防止する。																													
財源の内訳 (単位：千円)	分担金 負担金																													
	使用料 手数料																													
	国 費																													
	県 費																													
	市 債	17,000																												
	その他																													
	一般財源																													
	R3予算額	17,000																												
R2 当初予算額	3,000																													
R2 現計予算額	23,000																													
増減額	14,000																													
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況																										
決算額又は決算見込額 (千円)	25,801	23,000		緊急浚渫推進事業債 9,000千円 緊急自然災害防止対策事業債 8,000千円																										
従事職員数【人工】	0.10	0.10																												
人件費 (人工×8,000千円)	800	800																												
総事業費：人件費含む (千円)	26,601	23,800																												
活動指標名	実施個所数																													
活動指標の算式	-																													
活動指標の実績(見込)	2	単位	箇所	1	単位	箇所																								
単位当たりコスト (円)	13,300,500		23,800,000																											
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現																													

事業区分	継続	事業名	急傾斜地崩壊防止事業			
所管課	建設課		(建設部)			
事業の目的 急傾斜地の崩壊による災害を未然に防止し住民生活の安全を確保する。			宇陀市一般会計予算			
			区分	No.	区分名	
			款	7	土木費	
			項	3	河川費	
		目	1	河川総務費		
		事業	1	本庁河川総務費		
根拠条例等	土砂災害防止法					
総合計画	基本計画 2-4-1 災害の未然防止対策の推進					
R3年度事業の概要	急傾斜地崩壊対策事業負担金 ・室生下田口地区 525千円 ・菟田野平井地区 2,205千円			財源の内訳 (単位：千円)		
	急傾斜地区崩壊防止施設の設置を行うことにより、災害から市民を保護し、安全性の確保を図る。			分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)				使用料手数料		
				国費		
				県費		
				市債	2,700	
				その他		
				一般財源	30	
				R3予算額	2,730	
				R2当初予算額	5,460	
			R2現計予算額	5,460		
			増減額	▲ 2,730		
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)			
決算額又は決算見込額 (千円)			1,000			
従事職員数【人工】			0.10			
人件費 (人工×8,000千円)			800			
総事業費：人件費含む (千円)			1,800			
活動指標名		急傾斜地崩壊対策実施地区数				
活動指標の算式		-				
活動指標の実績(見込)			2	単位	箇所	
単位当たりコスト (円)			900,000			
			特定財源の状況			
			防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債 2,700千円			
			備考			
			<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現			

事業区分	新規	事業名	県と市のまちづくり連携推進事業					
所管課	まちづくり推進課 (建設部)		宇陀市一般会計予算					
事業の目的	人口の急激な減少と高齢化を背景に、住民が安心できる健康で快適な生活環境を実現することが重要である。これまで奈良県とのまちづくり連携協定を結んだ4地区において具体的な検討を進め、特に近鉄榛原駅周辺地区については、新たな展開に関する検討を進める。		区分 No.	区分名				
			款	7	土木費			
			項	4	都市計画費			
			目	1	都市計画総務費			
事業	1	本庁都市計画総務費						
根拠条例等								
総合計画	基本計画 3-5-1 観光基盤の維持・整備							
R3年度事業の概要	これまで進めてきた4地区の基本計画案について、各地区の連携を含んだ更なる展開や事業の具現化を図るための検討を加えてブラッシュアップを行い、特に近鉄榛原駅周辺地区について新たな展開への検討を行う。		財源の内訳 (単位：千円)					
	基本計画策定業務 (単位：千円) <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>4,000</td> </tr> </tbody> </table>		科目		委託料	4,000	分担金負担金	
科目								
委託料	4,000							
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略における小さな拠点づくりとして定めた4地区の賑わいづくりに資する取組として、地域と県、市が共通の目的の下、役割分担をしながら一体となって事業を展開することで、効率的にまちづくりを推進できる。		使用料手数料					
			国費					
			県費					
			市債					
			その他					
			一般財源	4,000				
			R3予算額	4,000				
			R2当初予算額					
R2現計予算額								
増減額	4,000							
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況				
決算額又は決算見込額 (千円)	/							
従事職員数【人工】								
人件費 (人工×8,000千円)								
総事業費：人件費含む (千円)								
活動指標名								
活動指標の算式			<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進					
活動指標の実績(見込)	単位	単位						
単位当たりコスト (円)								

事業区分	継続	事業名	既存木造住宅耐震診断・改修支援事業		
所管課	まちづくり推進課 (建設部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	大規模地震発生時に被害が大きくなると予想される旧基準建築物について、耐震診断の実施により耐震性を把握し、耐震改修の実施や一室補強となるシェルターの設置を行うことで既存木造住宅の安全性向上を推進する。		区分	No.	区分名
			款	7	土木費
			項	4	都市計画費
			目	1	都市計画総務費
			事業	1	本庁都市計画総務費
根拠条例等	建築物の耐震改修の促進に関する法律・宇陀市耐震改修促進計画				
総合計画	基本計画 2-4-1 災害の未然防止対策の推進				
R3年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 既存木造住宅耐震改修支援事業 1戸×500千円=500千円 既存木造住宅耐震診断事業 4戸×50千円=200千円 耐震シェルター設置事業 1戸×250千円=250千円 		財源の内訳 (単位：千円)		
	<p>地震により耐震性が不十分な建築物の被害が軽減されることにより、仮設住宅や瓦礫の減少が図られ、早期の復旧・復興に寄与する。また、避難路が確保されることなどから避難、救命、消火等の活動が速やかに行えることで災害の拡大を防ぐことができ、人的被害・物的被害を軽減できる。</p> <p>事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)</p>		分担金 負担金		
			使用料 手数料		
			国 費		475
			県 費		237
			市 債		
			その他		
			一般財源		238
			R3予算額		950
			R2 当初予算額		1,450
			R2 現計予算額		1,450
			増減額		▲ 500
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)	450	200	住宅建築物耐震改修等事業補助金 (国) 350千円 (県) 175千円		
従事職員数【人工】	0.10	0.10	耐震シェルター設置事業補助金 (国) 125千円 (県) 62千円		
人件費 (人工×8,000千円)	800	800			
総事業費：人件費含む (千円)	1,250	1,000			
活動指標名	診断・改修実績数				
活動指標の算式	-				
活動指標の実績(見込)	4	単位	戸	4	単位
単位当たりコスト (円)	312,500			250,000	
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現				

事業区分	継続	事業名	ブロック塀等撤去支援事業				
所管課	まちづくり推進課 (建設部)		宇陀市一般会計予算				
事業の目的	地震の揺れによるブロック塀の倒壊で生じる付近通行者の死傷者被害及び、地震後の避難や救助・消防活動への支障を防止する。		区分	No.	区分名		
			款	7	土木費		
			項	4	都市計画費		
			目	1	都市計画総務費		
事業	1	本庁都市計画総務費					
根拠条例等	建築物の耐震改修の促進に関する法律・宇陀市耐震改修促進計画						
総合計画	基本計画 2-4-1 災害の未然防止対策の推進						
R3年度事業の概要	道路に面しているブロック塀等の撤去に対して補助を行う。 ・ブロック塀等撤去支援事業補助金 100千円×5件=500千円（補助率1/2、上限100千円）		財源の内訳 (単位：千円)				
			分担金 負担金				
事業の 目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	道路等公共空間に接するブロック塀等は、地震時に倒壊の危険性が認められていても、行政の意向だけで除去することは困難である。市民の安全確保を図るため、事業主体となる民間を支援してブロック塀等の撤去を促し、危険要素の解消に努めることで安全安心なまちづくりを推進する。		使用料 手数料				
			国 費		250		
			県 費				
			市 債				
			その他				
			一般財源		250		
			R3予算額		500		
			R2 当初予算額		700		
R2 現計予算額		700					
増減額		▲ 200					
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)	496	356					
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費 (人工×8,000千円)	800	800					
総事業費：人件費含む (千円)	1,296	1,156					
活動指標名	撤去箇所数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	6	単位	件	4	単位	件	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現
単位当たりコスト (円)	216,000		289,000				

事業区分	継続	事業名	建築物土砂災害対策改修促進事業		
所管課	まちづくり推進課 (建設部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	住宅又は建築物の土砂災害に対する安全性の向上を図り、市民の生命及び身体を保護するため、土砂災害が発生するおそれのある区域に存する既存不適格の建物に対する改修を促進する。		区分	No.	区分名
			款	7	土木費
			項	4	都市計画費
			目	1	都市計画総務費
			事業	1	本庁都市計画総務費
根拠条例等	建築物の耐震改修の促進に関する法律・宇陀市耐震改修促進計画				
総合計画	基本計画 2-4-1 災害の未然防止対策の推進				
R3年度事業の概要	土砂災害警戒区域の既存建築物であって、土砂災害に対する構造耐力上の安全性を有していないものに対して、改修に必要な費用を支援する。 ・区域内にある住宅の補強 3,360千円×23%×1件 (千円未満切り捨て)		財源の内訳 (単位：千円)		
			分担金 負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	宇陀市内には、1,666か所の土砂災害特別警戒区域があるが、上記の支援を行うことで、土砂災害の危険に晒される住宅の減少が見込め、土砂災害特別警戒区域内で暮らす市民の安全性を確保したり、不安を軽減することができる。		使用料 手数料		
			国 費		386
			県 費		193
			市 債		
			その他		
			一般財源		193
			R3予算額		772
			R2 当初予算額		772
			R2 現計予算額		772
			増減額		
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)			建築物土砂災害対策改修促進事業 補助金		
従事職員数【人工】			(国)	386千円	
人件費 (人工×8,000千円)			(県)	193千円	
総事業費：人件費含む (千円)					
活動指標名			備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現		
活動指標の算式					
活動指標の実績(見込)	単位	単位			
単位当たりコスト (円)					

事業区分	新規	事業名	歴史的風致維持向上計画策定事業																									
所管課	まちづくり推進課		(建設部)		宇陀市一般会計予算																							
事業の目的	宇陀市には歴史文化と伝統に培われた人々の活動が根付く良好な歴史的建造物が残されており、そこで祭礼行事など、歴史や伝統を反映した人々の生活が営まれている。しかし、高齢化や人口減少による担い手が不足していることにより、歴史的価値の高い建造物や歴史、伝統を反映した行事が失われつつある。 宇陀市歴史的風致維持向上計画の策定により、良好な環境を維持・向上させ、後世に継承する。				区分 No.	区分名																						
					款	7	土木費																					
					項	4	都市計画費																					
					目	1	都市計画総務費																					
事業	101	都市計画総務費（歴史的風致維持向上計画）																										
根拠条例等	地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（平成20年法律第40号）																											
総合計画	基本計画 3-1-2 歴史・文化資源の整備と充実																											
R3年度事業の概要	宇陀市歴史的風致維持向上計画の策定作業 ・歴史的風致に関する現地調査 ・関係省庁との打ち合わせ ・国土交通省 ・文化庁 ・農林水産省 ・近畿地方整備局 ・奈良県 ・法定協議会の開催 ・先進地事例研究				(単位：千円) <table border="1"> <tr><td>報酬</td><td>167</td></tr> <tr><td>旅費</td><td>365</td></tr> <tr><td>需用費</td><td>14</td></tr> <tr><td>役務費</td><td>13</td></tr> <tr><td>使用料</td><td>15</td></tr> <tr><td>合計</td><td>574</td></tr> </table>		報酬	167	旅費	365	需用費	14	役務費	13	使用料	15	合計	574										
					報酬	167																						
旅費	365																											
需用費	14																											
役務費	13																											
使用料	15																											
合計	574																											
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	歴史的風致維持向上計画を策定し国の認定を受けるため、宇陀市で50年以上続いている伝統的な風習等の情報を調査する。 認定計画に基づく事業について、国の支援として交付率のかさ上げによる事業の推進を目標とする。				財源の内訳 (単位：千円) <table border="1"> <tr><td>分担金 負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料 手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>574</td></tr> <tr><td>R3予算額</td><td>574</td></tr> <tr><td>R2 当初予算額</td><td></td></tr> <tr><td>R2 現計予算額</td><td></td></tr> <tr><td>増減額</td><td>574</td></tr> </table>		分担金 負担金		使用料 手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	574	R3予算額	574	R2 当初予算額		R2 現計予算額		増減額	574
分担金 負担金																												
使用料 手数料																												
国費																												
県費																												
市債																												
その他																												
一般財源	574																											
R3予算額	574																											
R2 当初予算額																												
R2 現計予算額																												
増減額	574																											
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況																								
決算額又は決算見込額 (千円)																												
従事職員数【人工】																												
人件費 (人工×8,000千円)																												
総事業費：人件費含む (千円)																												
活動指標名																												
活動指標の算式				備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用																								
活動指標の実績(見込)		単位	単位																									
単位当たりコスト (円)																												

事業区分	新規	事業名	公園照明LED化事業		
所管課	公園課	(建設部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	「水銀に関する水俣条約」の国際条約及び「水銀による環境汚染の防止に関する法律」が閣議決定され製造の禁止、輸出入も原則禁止となることから、老朽化した水銀灯は省エネ化を見越しLED化を進める。		区分	No.	区分名
			款	7	土木費
			項	4	都市計画費
			目	2	公園費
事業	1	公園費			
根拠条例等	都市公園法に基づく宇陀市公園条例				
総合計画	基本計画 5-3-1 公園・緑地の維持・管理				
R3年度事業の概要	既存の照明器具本体は再利用し、水銀灯を撤去しLED球を交換する。併せて電源装置も交換する。 ・榛原フレッドパーク公園(施設灯8基、フットライト12基)		財源の内訳 (単位：千円)		
			分担金 負担金		
事業の 目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	公園利用者に安心・安全、心の安らぎを与えるため、日 常点検は元より公園内施設の長寿命化に重点を置き、器 具・遊具更新に努め、地域住民の憩いの場となる環境を整 えている。 また、公園照明は防犯の役割も担っている。公園を利用 する住民の生活形態も様相も変わりつつ、夜間、早朝も公 園園路を利用したウォーキングを実施し健康管理につなげ る身近な運動との認識が高まっている。		使用料 手数料		
			国 費		
			県 費		
			市 債		
			その他	2,608	
			一般財源		
			R3予算額	2,608	
			R2 当初予算額		
			R2 現計予算額	620	
			増減額	2,608	
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)	/	620	ふるさと応援基金繰入金 2,608千円		
従事職員数【人工】		0.05	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 3. 公園・緑地の整備・活用		
人件費 (人工×8,000千円)		400			
総事業費：人件費含む (千円)		1,020			
活動指標名	実施公園数				
活動指標の算式	-				
活動指標の実績(見込)	単位	1	単位	公園	
単位当たりコスト (円)	1,020,000				

事業区分	新規	事業名	平成榛原子供のもり公園民間活力検討事業				
所管課	公園課	(建設部)	宇陀市一般会計予算				
事業の目的	当公園は、21世紀を担う子ども達の健やかな成長を促すと共に、各世代間の交流の場としての対話を生み、自然環境や社会性を育む場の提供を目的に、平成13年4月にオープンした公園である。 開園後20年が経過し、公園施設の老朽化や利用者ニーズの変化により来園者数が減少していることから、公募設置管理制度（P-PFI）を含めた民間活力導入の可能性を検討し、公園の魅力向上による来園者数の増加を図り、健全で効率的な公園運営を行う。		区分	No.	区分名		
			款	7	土木費		
			項	4	都市計画費		
			目	2	公園費		
事業	62	子供のもり公園費					
根拠条例等	都市公園法に基づく宇陀市公園条例						
総合計画	基本計画 5-3-1 公園・緑地の維持・管理						
R3年度事業の概要	公園の魅力向上に向けた、公園施設の整備方針の検討を行うとともに公募設置管理制度（P-PFI）を含めた民間活力導入の可能性の検討を行う。 ・民間活力導入等検討業務委託 1,000千円		財源の内訳（単位：千円）				
			分担金 負担金				
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	公園の魅力向上による来園者数の増加を図り、健全で効率的な公園運営を行う。		使用料 手数料				
			国 費				
			県 費				
			市 債				
			その他				
			一般財源			1,000	
			R3予算額			1,000	
			R2 当初予算額				
R2 現計予算額							
増減額				1,000			
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額 (千円)							
従事職員数【人工】							
人件費 (人工×8,000千円)							
総事業費：人件費含む (千円)							
活動指標名							
活動指標の算式			備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 3. 公園・緑地の整備・活用				
活動指標の実績(見込)	単位	単位					
単位当たりコスト (円)							

事業区分	継続	事業名	平成榛原子供のもり公園活性化事業			
所管課	公園課		(建設部)			
事業の目的 当公園は、21世紀を担う子ども達の健やかな成長を促すと共に、各世代間の交流の場としての対話を生み、自然環境や社会性を育む場の提供を目的に開園したが、利用者が横ばい傾向にあるため、単なる維持管理だけでは無く、集客効果のある様々な事業の展開を市民団体の活力を活かして行い、公園の活性化を図る。			宇陀市一般会計予算			
			区分	No.	区分名	
			款	7	土木費	
			項	4	都市計画費	
			目	2	公園費	
事業	62	子供のもり公園費				
根拠条例等	都市公園法に基づく宇陀市公園条例					
総合計画	基本計画 5-3-1 公園・緑地の維持・管理					
R3年度事業の概要	「子供のもり公園活性化協会」を中心に事業を企画運営し、市内外から来園者を増やすことを目指す。また、カヌー教室を始め子供のもり公園を多種多様な使い方を模索検討し、従来の利用方法の概念に縛られず、宇陀市独自の特色を活かした催しを開催する。 [補助金] 平成榛原子供のもり公園活性化協会補助金 880千円			財源の内訳 (単位：千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し) 子供のもり公園を市内外の幅広い年齢層に周知し来園いただくため、自然環境を活かしたアウトドア体験、カヌー教室等、季節毎に特色を活かしたことも対象に限らない事業を進めていく。その為に「子供のもり公園活性化協会」を中心に事業を企画運営し、さらに協会新規会員を広く募り、より一層に事業の充実と多角化を図り、幅広い内容で企画運営する。			分担金負担金		
使用料手数料						
国費						
県費						
市債						
その他						
一般財源				880		
R3予算額				880		
R2 当初予算額				880		
R2 現計予算額				880		
増減額						
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)	864	880				
従事職員数【人工】	0.20	0.20				
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600				
総事業費：人件費含む (千円)	2,464	2,480				
活動指標名	入園者数					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	67,731	単位	人	62,000	単位	人
単位当たりコスト (円)	36		40			
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 3. 公園・緑地の整備・活用					

事業区分	継続	事業名	萩原 1 2 号線道路改良事業																																							
所管課	まちづくり推進課 (建設部)		宇陀市一般会計予算																																							
事業の目的	市街地を中心に、より安全で暮らし良い道路網の整備を行うことで、歩行者や自転車通行者に配慮した道路整備を図る。			区分	No.	区分名																																				
				款	7	土木費																																				
				項	4	都市計画費																																				
				目	3	社会資本整備推進事業費																																				
事業	1	社会資本整備総合交付金事業費																																								
根拠条例等																																										
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境の維持・整備																																									
R3年度事業の概要	(単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)																																						
	<table border="1"> <tr><td>旅費</td><td>20</td></tr> <tr><td>需用費</td><td>593</td></tr> <tr><td>役務費</td><td>116</td></tr> <tr><td>委託費</td><td>1,419</td></tr> <tr><td>使用料及び賃借料</td><td>764</td></tr> <tr><td>工事請負費</td><td>7,000</td></tr> <tr><td>公課費</td><td>18</td></tr> <tr><td>合計</td><td>9,930</td></tr> </table>			旅費	20	需用費	593	役務費	116	委託費	1,419	使用料及び賃借料	764	工事請負費	7,000	公課費	18	合計	9,930	<table border="1"> <tr><td>分担金 負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料 手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国 費</td><td>2,997</td></tr> <tr><td>県 費</td><td></td></tr> <tr><td>市 債</td><td>4,500</td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>2,433</td></tr> <tr><td>R3予算額</td><td>9,930</td></tr> <tr><td>R2 当初予算額</td><td>44,948</td></tr> <tr><td>R2 現計予算額</td><td>44,948</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>▲ 35,018</td></tr> </table>		分担金 負担金		使用料 手数料		国 費	2,997	県 費		市 債	4,500	その他		一般財源	2,433	R3予算額	9,930	R2 当初予算額	44,948	R2 現計予算額	44,948	増減額
旅費	20																																									
需用費	593																																									
役務費	116																																									
委託費	1,419																																									
使用料及び賃借料	764																																									
工事請負費	7,000																																									
公課費	18																																									
合計	9,930																																									
分担金 負担金																																										
使用料 手数料																																										
国 費	2,997																																									
県 費																																										
市 債	4,500																																									
その他																																										
一般財源	2,433																																									
R3予算額	9,930																																									
R2 当初予算額	44,948																																									
R2 現計予算額	44,948																																									
増減額	▲ 35,018																																									
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	<p>密集市街地において、消防自動車等の緊急車両がスムーズに通行可能となり、地域住民の安心・安全な暮らしを確保する。</p> <p>南都銀行・新町郵便局をはじめ周辺商店等へのアクセス道路として整備することで、商業サービス環境の充実と賑わいの創出を図る。</p>																																									
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況																																							
決算額又は決算見込額 (千円)	45,233	35,037	社会資本整備総合交付金 2,997千円																																							
従事職員数【人工】	1.50	1.50	合併特例債 4,500千円																																							
人件費 (人工×8,000千円)	12,000	12,000																																								
総事業費：人件費含む (千円)	57,233	47,037																																								
活動指標名	/																																									
活動指標の算式																																										
活動指標の実績(見込)						単位	単位																																			
単位当たりコスト (円)																																										
備考	<p><予算案重点事業> 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用</p>																																									

令和 3 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	市営住宅ストック総合改善事業（屋根改善）
------	----	-----	-----------------------------

所管課	公営住宅課	(建設部)	宇陀市一般会計予算
-----	-------	-------	-----------

事業の目的	市営住宅ストック戸数の約8割が建築後30年以上経過している。用途廃止による除却、建替え、維持保全の適切な手法を選択する中で、計画的に築後30年前後の市営住宅の改善工事を実施することにより長寿命化に資することを目的とする。		区分 No.	区分名
	款	7	土木費	
	項	5	住宅費	
	目	1	住宅管理費	
	事業	1	本庁住宅管理費	

根拠条例等	宇陀市営住宅条例・宇陀市営改良住宅条例
-------	---------------------

総合計画	基本計画 2-2-2 定住につながる環境づくり
------	-------------------------

R3年度事業の概要	下川原団地屋根改善工事 集合住宅1棟2戸（簡易耐火構造）	財源の内訳（単位：千円）
	・屋根改善工事設計業務 839千円	分担金負担金
	・屋根改善工事監理業務 1,039千円	使用料手数料
	・屋根改善工事 17,234千円	国 費 6,893
	（合計） 19,112千円	県 費

事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	【屋根改善工事（成果・見通し）】												
	団地名	建築年度	棟/戸数	年度（戸数）									
				H29	H30	R元	R2	R3					
	第1団地	S56	10棟 20戸	10									
	第7団地	S58	10棟 20戸	14	6								
	梅ノ木団地	S58	6棟 12戸		12								
	芝生第1団地	S58	2棟 4戸	4									
	芝生第2団地	S59	2棟 4戸	4									
	協和団地	S59	8棟 15戸		1								
	川原団地	H元	10棟 20戸			4	4						
下川原団地	H元	11棟 22戸				4	2						
計		59棟117戸	32	19	4	8	2						
市 債	12,900	その他		一般財源	▲ 681	R3予算額	19,112	R2 当初予算額	44,625	R2 現計予算額	44,625	増減額	▲ 25,513

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況	
決算額又は決算見込額（千円）	19,861	44,625	地域住宅政策交付金 6,893千円 公営住宅建設事業債 12,900千円	
従事職員数【人工】	1.00	1.00		
人件費（人工×8,000千円）	8,000	8,000		
総事業費：人件費含む（千円）	27,861	52,625		
活動指標名	改善戸数			
活動指標の算式	—			
活動指標の実績(見込)	4	単位 戸	8	単位 戸
単位当たりコスト（円）	6,965,250		6,578,125	
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住定住の促進強化			

令和 3 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	罹災者支援住宅補助事業									
所管課	公営住宅課 (建設部)		宇陀市一般会計予算									
事業の目的	宇陀市内で家屋が災害（火災または、風水害・土砂災害等の自然災害）により罹災し居住不能となった場合、民間賃貸住宅に避難した世帯に対し経費の一部を補助し生活再建を支援する。		区分	No.	区分名							
			款	7	土木費							
			項	5	住宅費							
			目	1	住宅管理費							
			事業	1	本庁住宅管理費							
根拠条例等	宇陀市罹災者支援住宅補助金交付要綱											
総合計画	基本計画 2-4-1 災害の未然防止対策の推進											
R3年度事業の概要	補助対象経費 ・家賃、礼金及び賃貸者契約に係る経費の一部 (ただし、敷金、共益費、駐車場使用料は対象外) ①礼金、諸経費 1件当たりの上限額 160千円(家賃の2ヶ月分) ②賃貸家賃 1件当たりの上限額 240千円(3ヶ月分) (単位：千円)		財源の内訳 (単位：千円)									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>負担金補助及び交付金</th> <th>件数</th> <th>1件当たり</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1</td> <td>400</td> <td>400</td> </tr> </tbody> </table>		負担金補助及び交付金	件数	1件当たり	合計		1	400	400	分担金負担金	
負担金補助及び交付金	件数	1件当たり	合計									
	1	400	400									
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	住宅が居住不能となった場合、避難先となった民間賃貸住宅に係る家賃等の経費に対して補助することで生活再建を支援する。		使用料手数料									
			国費									
			県費									
			市債									
			その他									
			一般財源		400							
			R3予算額		400							
			R2当初予算額		400							
			R2現計予算額		400							
			増減額		0							
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況									
決算額又は決算見込額 (千円)	/											
従事職員数【人工】												
人件費 (人工×8,000千円)												
総事業費：人件費含む (千円)												
活動指標名												
活動指標の算式												
活動指標の実績(見込)						単位	単位					
単位当たりコスト (円)												
備考						<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現						